

知行合一

学校教育目標

潤いと輝きにあふれる学校

芦北町立田浦中学校
学校だより 第10号
令和2年11月19日
文責 校長 沖田 龍藏

「民は信なくんば立たず。」「論語」は、「世の中は、お互いの信頼関係がないと、成り立たないものである。」と説いています。

本校では、次期生徒会の役員改選に向けた動きが、「アメリカの大統領選挙」のあった、この11月に始まっています。

「子どもたちによるいじめ防止推進事業」発表会で、本校の良さを発信！



16日(月)に、平成31年・令和2年度の2年間にわたり、熊本県教育委員会指定の「子どもたちによるいじめ防止推進事業」に取り組んできた成果を、コロナ禍により参加者を限ったうえで、会場を田浦小学校と本校に分けて発信しました。松本研究主任による研究概要説明、授業者の公開授業(2年道徳 塚原教諭「みんなでとんだ! (信頼・友情)」・3年特別活動 小森教諭「3年生として学校のためにできることを話し合ってみよう」)がありました。その後、来校された先生方に向けて、児童会・生徒会執行部、各委員会がポスターセッション形式で活動報告を行いました。

た。先生方からは、「のびのびとした学習態度、表情が印象に残った。」「児童生徒が自分たちの(いじめ防止)の取組に対して、自信をもって発表していた。」「全員が積極的に話し合いに参加し、素晴らしい司会者の進行のもと、建設的な意見が続々と出ていた。3年生としてのプライドを強く感じた」等、たくさんの激励の言葉をいただきました。熊本県教育委員会、芦北町教育委員会、地域・保護者の皆様方に、田浦小学校と連携して研究発表会を無事に終えることができましたことを感謝いたします。

引き続き、小・中学校で考えた「自他を大切にする児童・生徒の育成」という研究主題を追求し、互いを認め合い、高め合う集団づくりを通して、誰かがつらい思いをしたり、悲しい気持ちになったり



しているとき、見て見ぬふりをするのではなく、寄り添い、一緒に考えたり、学級で話し合ったりしながら、問題を解決していく子どもたちに育ててほしいという願いで、今後も教育実践してまいります。

月末は、期末テストが全学年実施されます。漢字検定や数学検定、英語検定にも積極的に取り組んでいる「田浦中生」です。今日から期末テストに向け、25日まで、部活動停止期間に入っています。今月の初めに各自で立てた「わくわく家庭学習」の計画を、是非実行し、良い結果につなげてください。ご家庭での励ましの声かけをよろしくお願いいたします。



ホームページで情報発信「**芦北町立田浦中学校**」で検索を

芦北町では、論語教育に力を入れています。孔子、孟子が説いた「仁・義・礼・智・信」を五条の徳、または五徳と言います。これは、孔子の教えの根本をなすものです。人としての生きる道、守るべき徳を示しています。